

令和8年2月8日執行
衆議院小選挙区選出議員選挙

選挙公報

滋賀県第2区
滋賀県選挙管理委員会

日本列島を強く豊かに 高市内閣に引き続き政権を担当させてください。

厚生労働大臣に就任しました。

医療や介護の現場を力強く応援

約1.4兆円の「医療・介護等支援パッケージ」、+3.09%の診療報酬改定(30年ぶりの高水準)、介護報酬改定(史上最高の水準)。医療・介護の経営改善、賃上げを徹底的に応援。

人生100年時代の「健幸ニッポン」

予防・健康を力強く推進。がん検診率の抜本的向上や、歯科検診の充実、認知症や糖尿病の予防、働く女性の健康管理などで健康寿命の延伸を。

物価上昇を上回る賃上げの普及・定着

中小企業・小規模事業者の賃上げを支援。非正規雇用労働者の正社員転換や就職氷河期世代の就労支援。

地元事業の推進に引き続き注力します。

- 国道8号線彦根バイパスの事業化、近江八幡・野洲間の推進
- 名神名阪連絡道路の実現、スマートインター整備
- 姉川・高時川、日野川、愛知川の治水対策の推進、伊吹山保全
- 彦根城世界遺産登録の実現

高市内閣の政策大転換

責任ある積極財政への転換

- 戦略的な財政出動で「強い経済」を実現。
- 半導体・創業・先端医療などへの大胆投資。
- 中小企業・小規模事業者への力強い支援。

消費税減税へ／社会保険料負担の抑制

- 国民の手取りを増やし、実質賃金の確実な上昇へ。
- 飲食料品の消費税を2年間ゼロに。
- 現役世代の社会保険料負担抑制。地域の医療・介護の確保。

食料安全保障の推進

自給率の抜本的な向上を。別枠予算で米政策や土地改良事業を強力に推進。近江牛などのブランド化、海外展開支援。

力強い外交安全保障の展開

厳しい安全保障環境の中、防衛戦略の見直し、防衛力の抜本強化など強靱な安全保障政策。自衛官の処遇改善。

国でも地元でも結果を出して参ります。

うえの賢一郎 プロフィール

昭和40年 | 長浜の商店街に生まれる
長浜小、長浜西中、虎姫高、京大法学部卒
平成2年 | 自治省へ入省
平成17年 | 衆議院議員初当選
平成26年 | 国土交通大臣政務官に就任
平成29年 | 財務副大臣を拝命(以降3期連続)
令和6年 | 衆議院議員当選(6期目)
物流調査会長

令和7年 | 厚生労働大臣を拝命

議員連盟の役職

行政書士議連・税理士議連 事務局
長、トラック輸送議連 幹事長代理、
シルバー人材センター議連、グラ
ウンドゴルフ振興議連 など

地元の役職

滋賀県ハンドボール協会 前会長、(一社)ホッケーア
カデミー滋賀 前理事長、滋賀県相撲連盟 顧問、滋
賀県アメリカンフットボール連盟 顧問 など

厚生労働大臣



うえの賢一郎
けとうしろう

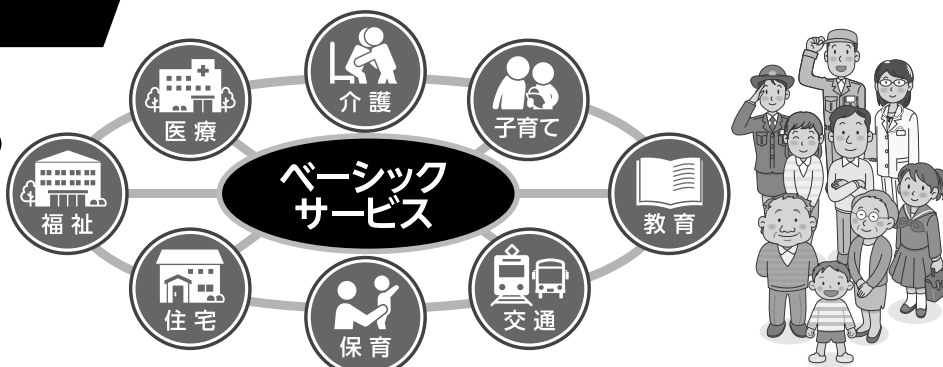
●家計ファースト!

物価高の家計に安心をとどける

- 食料品の消費税を0%に(仕入れ税額控除を適用)
- 社会保険料の負担軽減
- 国民健康保険の子ども均等割りの廃止
- 事業者負担相当の国費による負担軽減

政府系ファンドや基金の活用で 赤字国債でない財源を確保

- インフレに負けない賃金の引上げに取り組む
- 所得制限のないベーシックサービスで、
現役世代を支える



ベーシックサービスとは、医療・介護・保育・教育といった
生活に必要な公共サービスを、所得にかかわらず無料・低額で
必要に応じて提供するしくみ

●政治を見直す!

まっとうな政治で命とくらしを守る

- 国民生活を最優先する政治を行う
- 専守防衛に徹して、日本の独立自尊を守る
- 日米地位協定を見直す
- 企業団体献金の禁止を行う
- 政治活動の費用に上限を設ける
- 選択的夫婦別姓制度を
はじめ、ジェンダー平等
政策に取り組む



●滋賀の課題に取り組む!

市長の経験を生かして、地域の課題を解決

- 気候変動による豪雨災害を食い止める土石流対策や森の再生
- 獣害・山林の食害対策に最新の知見と技術で取り組む
- 都市計画法の見直しで、メリハリのある規制緩和を行う
- 彦根城の世界遺産登録を推進する
- 地域病院の経営を支え、改善と再編にかかる支援を行う
- 障がい児医療への支援拡大
- 基礎自治体のデジタル化にかかる財政支援を強化する
- 地域特産品の振興支援する



家計ファースト! くらしの 安心なくして 平和なし

わたしが
実現していくこと

平尾みちお プロフィール

- ▶ 伊吹山中、滋賀県立米原高、東洋大学社会学部、卒業
- ▶ 1973年 4月 米原町役場に就職
- ▶ 2003年 10月 山東町・伊吹町・米原町合併協議会
事務局長
- ▶ 2005年 3月 新米原市の市長に就任(4期務める)
- ▶ 座右の銘:我以外皆我師也(われいがいみなわがしなり)



ホームページ



YouTube



ひら
お
平尾みちお
中道改革連合公認
連合滋賀推薦

日本維新の会 動かすぞ、新しい顔が。

私たちも
応援しています
前衆議院議員
とくなが久志

吉村洋文
日本維新の会代表
かだ由紀子
参議院議員

現役世代を守る

- ・最大の負担である社会保険料を引き下げる
- ・支出のムダを見直し、将来も持続可能な医療や年金・介護制度に
- ・教育・子育て・出産・不妊治療への支援・助成を拡充

物価高から暮らしを守る

壁のない所得減税と給付金を組み合わせる「給付付き税額控除」導入
食料品消費税を2年間ゼロにする検討を加速

滋賀を守る

- ・副首都法案と地方分権で、首都圏に並ぶ元氣な関西圏を創る
- ・公共交通への徹底投資と空き家対策を促進
- ・北陸新幹線、米原ルートを含めた再検証を進め湖北活性化へ

日本を守る

- ・自衛隊員の待遇改善、国際情勢に合った防衛力強化を進める
- ・無秩序な外国人受け入れを抑制し、ルールを作る
- ・メガソーラーや大規模風力の規制で森林伐採や災害リスクを防ぐ

政治家は襟を正す

- ・議員定数削減1割削減を次期国会で実現
- ・企業・団体献金の全面禁止で公平な政治を実現

今私たちは危機にあります。それは創設人口減少です。私の生まれた1992年、121万人の子どもが生まれました。それが今親世代となり、昨年生まれたのは66万人。世代で半分近くに減りました。

新聞記者として滋賀を歩き、地域の現場の課題を見てきました。人手不足で企業の倒産は過去最多。空き家が増え、バスや電車の減便・値上げも続いています。人口が減ったとき、まず暮らしに影響を受けるのは地方です。働き手や若者が減り、医療や年金制度が持たなくなれば、わが子や孫たちの未来も守れなくなります。この危機感から、会社を辞めて、昨年度の参議院選挙に挑戦しました。

それから半年、維新が連立に加わったからこそ、動き始めた改革があります。社会保険料の引き下げが政府の総合経済対策に明記され、社会保障の国民会議の設置が決まりました。税金のムダ遣いを見直し、租税特別措置・補助金見直し担当室も始まり、ガソリン減税や電気・ガス代の補助など、物価高対策を実現できました。政治家自身が襟を正す、議員報酬削減の法案が国会に提出されました。外国人問題に対応する担当大臣も新設され、国民生活を守るルール作りもスタートしました。

同じ顔、同じ政治... 動かすなら世代交代。



日本維新の会
おかや京佑
きょう すけ
33歳

●2025年参院選滋賀県選挙区に立候補
●とくなが久志、かだ由紀子両議員
元公設秘書
●元中日新聞大津支局の記者として
社会人人生をスタート

学歴 麻布高校、東京大学法学部
趣味 合唱、スキー、将棋観戦、温泉、居酒屋巡り
特技 写真、剣道初段、ボードゲーム
好きな食べ物 トマト、みそ汁、発酵食品
(好き嫌いは一切なし!)



令和 8 年 2 月 8 日 執行
衆議院小選挙区選出議員選挙

選挙公報

滋賀県第 2 区
滋賀県選挙管理委員会

投票日は
2 月 8 日 (日) です。

※ 期日前投票・不在者投票の投票期間は、

1 月 28 日 (水) から 2 月 7 日 (土) までです。
(公示日の翌日) (選挙期日の前日)

(投票方法)

- 小選挙区選出議員選挙では候補者名
○比例代表選出議員選挙では政党名

それぞれの投票用紙に書いて投票してください。